

新潟県の産業をもっと元気に！

令和7年度 伴走型サポート事業のご案内

(公財)にいがた産業創造機構

事業の概要

人口減少に伴う経済活動の縮小が懸念される中で、本県経済の活力を維持するためには、企業の「稼ぐ力」の向上を促進することが重要です。
NICOでは令和2年度より「課題設定型」の伴走支援を実施しています。

伴走支援の考え方



事業の概要

伴走支援は、「課題設定」「課題解決」「フォローアップ」の3つのフェーズで支援を行います。



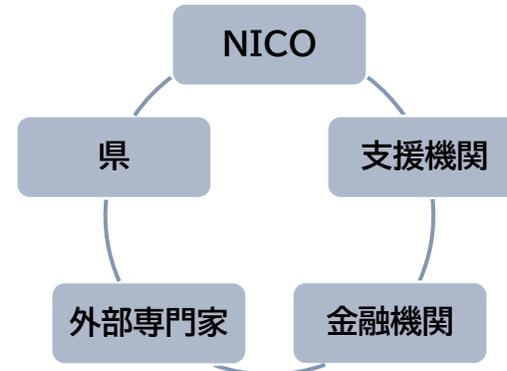
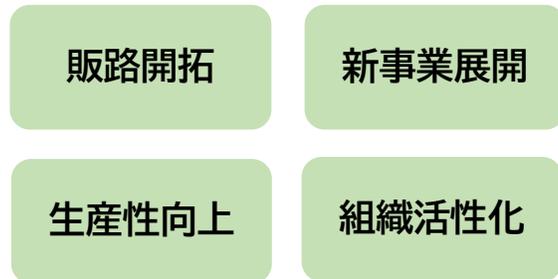
総合インタビュー
・企業沿革
・経営状況、サプライチェーン
・ビジネスモデル
現場観察 etc.

課題の設定・合意
・潜在的な課題の発見
・取組課題の順位付け

外部専門家による解決支援
県・NICOの支援施策の活用

進捗の確認とフォロー

【取組課題の例】

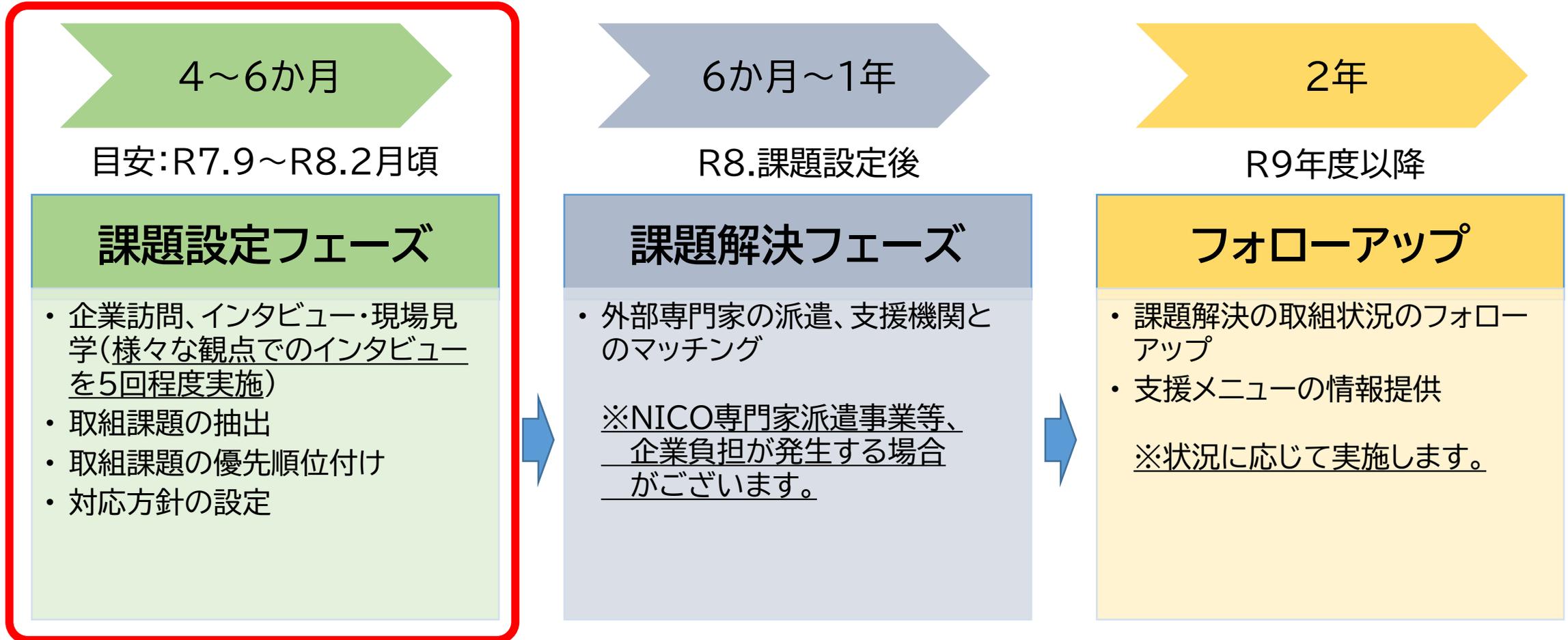


具体的な支援の流れ



- ① 経営全般について繰り返しインタビューを行い、事実確認に基づきながら、社員の方も含めて傾聴と対話を重ね、認識を合わせていきます。
- ② 更なる成長に向けた強みの強化や抽出した課題について、企業様と合意をしながら取組方針を決定します。
- ③ 外部専門家の派遣や専門機関への橋渡し、支援メニューのご提案など、取組実行までサポートします。
- ④ 課題解決後についても、引き続きフォローアップを行い、必要な支援策等の情報提供を継続的に行います。

支援期間の目安(職員による伴走)



- ✓ NICO職員による支援チームが、貴社のご意向を踏まえた上で、具体的な成長に向けた今後の取組について、道筋をつけるお手伝いをします。
- ✓ 支援チームは、課題解決の実行についても、外部専門家の派遣や支援機関等とのマッチングを通じた支援を行います。

本事業の活用が適していると思われる企業様の例

- ✓ 更なる成長に向けて、強みと課題を整理したい。
経営全体の課題を点検したい。
- ✓ 第三者の視点も交えて、振り返りをしたい。客観的な意見を聞きたい。
- ✓ 課題整理のための時間を確保したい。
- ✓ 中長期的なビジョンや想いはあるが、具体的な計画や戦略を作りたい。

ご協力いただきたいこと

- ・各段階に応じて必要な資料のご提供(事業計画書、組織図等)
- ・経営者、社員の方などへのインタビューやアンケートへのご回答
- ・企業や工場等の見学、現場確認
- ・月に1~2回程度の訪問対応など、事業への積極的なコミットメント
- ・支援終了後、本事業の効果測定のためのアンケート調査ならびにフォローアップ訪問

ご留意いただきたい事項

- ・企業の経営全般を総点検して取組課題を抽出します。
⇒支援チームと企業が共同で課題を抽出する事業となりますので、積極的にご参加ください。
個別課題の解決や支援を行うことはできません。
- ・貴社の意向を尊重し、取組実行を強制することはありません。
- ・自社独自の対応を希望される場合、合意に至らない場合などは、途中で支援を終了することがあります。
- ・必ずしも貴社の関心事を課題として提案、選定しない可能性があります。
- ・目安となる進め方や期間を例示していますが、御社のご都合に合わせて柔軟に対応します。
遠慮なくお伝えください。

取り組み体制

NICO職員による支援チームを編成(3~4名程度)し、貴社へ訪問いたします。

お申込にあたって

下記の書類をメールまたは郵送にてご提出ください。

- ①申請書
- ②直近3事業年度の決算書類
(貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、販売費及び一般管理費の内訳書)
- ③経営計画書(作成済みの場合)
- ④組織図(作成済みの場合)

申込・お問い合わせ先

(公財)にいがた産業創造機構
産業創造グループ 伴走支援チーム 波多野
〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル11階
TEL:025-384-0460 E-mail:bansou@nico.or.jp